# 命を大切に、今を大切に

マイ プライベート タイム

碧南市長（愛知県）　小池友妃子（こいけゆきこ）

## 人とつながる時間、人と出会い、笑い合うことが大好きです

私にとって「マイ・プライベート・タイム」とは、大切な人と過ごす時間、会いたい人に会いに行く時間、家族と食卓を囲む時間、そして、人と出会い、話し、笑い合う時間です。

私は、とにかく人が好きです。そして、楽しいことが大好きです。面白そうなことがあれば、まずやってみたい。「こんなことがしたい」「困っている」と相談されると、そのままにはしておけません。「どうしたら自分たちの力で解決できるだろう」「どうしたらもっと楽しくできるだろう」と、ついつい一緒に考えてしまいます。

悩みや困りごとも、一人で抱え込まず、みんなで知恵を出し合えば、思いがけないアイデアが生まれることがあります。だから私は、何かを始める時も、できれば笑いながら、楽しみながら進めたいと思っています。



イベントで市民と共に踊る様子

私は20歳の時に母を火事で亡くし、市長選挙の2カ月前には父を膵臓がんで亡くしました。母からは命のはかなさを、父からは最後まで生きようとする命の力強さを教えてもらいました。

だからこそ、大切な人と過ごせる時間は当たり前ではないと感じています。「いつか」ではなく「今」、会いたい人に会いに行き、話したい人と話し、一緒に笑える時には思い切り笑い合う、人生には限りがあるからこそ、今を大切に、前向きに、楽しく生きたいと思っています。

市長になった今も、地域のイベントにはできる限り足を運びます。皆さんと一緒に踊り、歌い、語り合い、子どもたちと笑い合います。地域の皆さんと同じ場所で、一緒に楽しみ、時には汗を流す。そんな時間が私は大好きです。

## 命を守り、人とつながる

私が「命を守ること」を強く意識するようになったきっかけの一つは、娘が幼い頃に7回もけいれんを起こして救急車で運ばれた経験です。初めて娘がけいれんを起こした時、私は動揺し、消防署の電話番号すら思い出せませんでした。


応急手当普及員としての心肺蘇生訓練

この経験が、応急手当を学び、応急手当普及員として活動する原点になっています。現在も心肺蘇生やＡＥＤの使い方など、いざという時に命を救うための応急手当を伝えています。「誰かがやってくれる」ではなく、「私にもできる」と思える人を1人でも増やしたいと思っています。その一歩が、大切な命を救うかもしれないからです。

また、小中学校の福祉実践教室でアシスタントを務めたことをきっかけに、障害のある方々と、もっと直接お話ししたい、もっと相手のことを知りたいと思い、手話にも興味を持ちました。今も学んでいる途中ですが、覚えた手話で実際に会話ができた時は、とてもうれしく、楽しい気持ちになります。

損害保険会社に勤めた経験から防災にも関心を持ち、防災士としての活動も続けてきました。命を守ることは、私にとって特別なことではありません。大切な人を守り、誰かが困った時には手を差し伸べるために、自分にできることを増やしておきます。それも私の生き方の一つです。

命を守ることも、人とつながることも、根っこにあるのは「人を大切にしたい」という思いです。人と関わり、誰かの役に立ち、また誰かに支えてもらう。その繰り返しの中に、私自身の喜びがあります。

## 楽しく動けば、まちも人も変わります

地球温暖化を心配する友人との会話をきっかけに、「心配しているだけではなく、私たちにできることを楽しくやってみよう」と考え、BLUE SHIPが目指す活動として「トレジャーハンター」というごみ拾い活動を7年前から始めました。


トレジャーハンターでのごみ拾い活動

「ごみを拾いましょう」ではなく、「みんなで宝物を探しに行こう」と呼び掛けます。子どもたち、高齢者の皆さん、外国にルーツのある方など、さまざまな人が集まり、毎月一緒に活動しています。ごみを拾いながら、「あった！」「宝物を見つけた！」と声を掛け合えば、自然と会話が生まれます。まちをきれいにすることと、人と人がつながること、その両方を楽しめる活動です。

また、5年前から毎月1日の朝5時半に、公共施設のトイレをきれいにする活動にも取り組んでいます。朝早くから仲間と掃除をして、きれいになった場所を見ると、心ますますがすがしくなります。

こども食堂の活動にも7年前から、時間が許す限り参加しています。子どもたちだけでなく、さまざまな世代の人が集まり、食事をし、話し、笑い合える場所です。今日、誰かを支えた人が、明日は誰かに支えてもらう、そんな「お互いさま」の関係が、私は大好きです。

私は幼い頃から、碧南市の皆さんに育ててもらったと思っています。ご縁のある方々は、私にとって大切な家族のような存在です。そのため、今度は私が誰かの背中を押す番です。


こども食堂でのお手伝い

「やってみたい」と言われたら一緒に考える、「困っている」と言われたら一緒に方法を探す、「こんなことをしたら面白そう」と言われたら、まずやってみることを大事にしています。

人が好きで、碧南が好きだからこそ、これからもたくさんの人に会い、たくさん笑い、一緒に楽しいことを仕掛けていきたいと思っています。

私にとって「マイ・プライベート・タイム」は、人とつながり、笑顔が生まれる時間です。

命を大切に、今を大切に、そして人生を思い切り楽しむこと、それが私らしい生き方です。